

そうけい、いま、つくってます！！



特集

大手前大学で、PR動画作成に向けたオリエンテーションを行いました！

総合計画の策定には、市民と行政の協働が欠かせません。

しかし、若い世代の方々には、総合計画への認知度や関心度が低いという課題があります。

そこで、学生の視点から、総合計画を紹介するPR動画を作成していただくため、大手前大学でオリエンテーションを行いました。

市民参画・協働の重要性

大手前大学でのPR動画作成オリエンテーションを、7月8日に実施しました。

授業の冒頭では、人口減少により芦屋市が直面している課題や、総合計画の構成・策定の進め方などについて講義を行いました。

課題が複雑化する中で、多くの方が納得できる解決策を得るためには、市民と行政が対話し、目的を共有することが大切です。

講義では、総合計画の策定において、市民参画・協働の重要性が増していること、そしてこれからの社会を担う若い世代の声も欠かせないことをお伝えしました。



若い世代に総合計画を身近に感じてもらいたい

続いて、総合計画を周知するためのPR動画作成について説明しました。

総合計画は、市民の暮らしに深く関わるものです。が、関心を持つ人が少なく、その存在自体を知らない人も多いという課題があります。

そこで今回、総合計画を知るきっかけづくりとして、特に若い世代に向けた動画を、大手前大学の学生に作成していただくことになりました。

オリエンテーションでは、「難しい」という印象を持たれがちな総合計画を、少しでも身近に感じてもらうために、動画作成におけるポイントを説明しました。

学生たちは、グループに分かれてアニメーションなどを取り入れながら、総合計画の概要や6つの施策分野について、今後動画を作成します。

動画は、各グループによるプレゼンテーションや作品上映会を経て、来年初めに完成する予定です。

学生が作成した動画を通じて、若い世代に総合計画を広く知っていただき、市民と行政の協働がさらに進むことを期待しています。

次回は、7月に実施した、芦屋大学での授業についてご紹介します！

現行の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画前期基本計画
(第2期創生総合戦略)



前回までのバックナンバーはこちら

